

魚津ロータリークラブ会報誌

2015-2016年度 R I 会長 K.R. ラビンドラン

2015-2016年度 魚津RC会長 羽田 睦朗



第2976回例会 クラブ協議会各委員会活動方針説明

- 1、点鐘・握手
- 2、ロータリーソング「我らの生業」
- 3、誕生祝

7月13日 宮本汎さんのご夫人

古い本など子供に迷惑をかけないように、整理している

**皆さん！健康がなにより大切です。
気をつけましょう。**

7月14日 谷川文紹さん



60歳になりました。魚津RCも60周年を迎え、何か感慨深いものがあります。

立派な記念誌を作ろうと思っていますが、魚津RCの10周年、20周年記念誌が見当たりません。

皆さん！探してください。

4、会長挨拶（羽田睦朗会長）

・誕生日おめでとうございます。



今年は「ロータリーを楽しむ」から「ロータリーをしよう」を標語の活動しましょう。

そのためには会員が減らない。病気にならないように気をつけましょう。特に、食後の

ビタミンを摂取するようにしましょう！

5、幹事報告（川岸 芳雄幹事）

- ・10月24-25日 白山市で地区大会があります。
- ・魚津市より「鴨川一斉清掃」の案内がきています。7月26日(日)です。
- ・第一回理事会(7月3日)の報告
会員親睦ゴルフ大会の案内。9月27日(日)です。
予算の執行は、80%目安で執行願います。
魚津西RCとの合同事業を検討してください。



6、出席報告（仙丸和幸委員）

本日の出席 25名。出席率 80.64%。メイクアップ済は中田さん。
2974回のメイクアップなし。修正出席率は77.41%でした。

7、ニコボックスの報告（寺田祐子さん）

- ・野沢良成さんより、国の「もの作り補助事業」を来年受けることになりました。

8、魚津RC60周年・釜一RC友好締結20周年実行委員会よりお願い(辻 浩幹事)

- ・RC会員は全員登録で一万円と釜一歓迎会に出席され
会員負担一万円です。
- ・参加されたご夫人には、一万円のご負担願います。
- ・60周年記念DVD(四種類)購入のお願い。一枚千円で



お願いします。

9、60周年記念誌部会よりお願いします。(谷川部会長)

- ・第三回部会を7月23日(木)します。
- ・資金不足ですので記念DVDの購入協力をお願いします。



10、会員委員会(大城道雄委員長)より活動方針発表

- ・「クラブ活動計画書」のとおりです。
- ・とにかく、新会員一名。皆さんお願いします。



11、出席委員会(仙丸和幸委員長)の活動方針

- ・例会出席100%をめざします。そのために、例会案内を丁寧にする。
- ・メイクアップの奨励をする。
- ・会長・幹事出席の委員会開催を活発にしてください。



12、広報委員会(清水委員長)の活動方針について
会報誌の発行とホームページの充実。
あとがきなど皆さんの楽しい原稿を期待しています

13、親睦委員会(池上嘉昭委員長)の活動方針について

- 旬の会を10月、4月の2回行います。
- 家族例会は12月、2月に行います。
- ゴルフ大会は、9月27日(日)行います。
- 日帰り楽しみ会は「魚津山城見学会」を予定しています。



14、情報委員会(稻盛仙三委員長)の活動方針について
事業については計画通りに実施します。
特に、地区大会には是非出席してみてください。
講師先生や会員同士の交流に参加してみましょう。

15、ニコボックス委員会(坪野恭久委員長代理仙丸副委員長)の活動方針について

- 「親睦から奉仕へ」を実践する。
- ご協力いただいた篤志が奉仕活動の重要な資金です。
- 身近なメッセージを笑顔で発表します。



16、地域環境委員会(中尾登志男委員長)の活動方針について
公共のための奉仕活動をし、地域の環境保全と生活の質を高めることに努める。

- ・桃山運動公園、青島海岸公園、水族館総合公園の環境美化活動をする。
- ・障害者の支援活動をする。
- ・鴨川清掃活動や労災病院・地区清掃活動に参加する。

17、インターアクト委員会(寺田祐子委員長)の活動方針について

- ・インターアクト担当教師や生徒たちと交流し、奉仕の精神、指導力と誠実な人格の育成、国際理解と親善を推進する。
- ・本日、魚津工業高等学校の生徒がインターシップとして会場手伝いに来ています。



18、世界社会奉仕委員会(谷川文紹委員長)の活動方針について

- ・国境を越えて国際理解・親善を推進する。
- ・釜山釜一RC訪問の年です。皆さんのご協力をお願いします。

- 19、ロータリー友情交換委員会(山澤正和委員長)の活動方針については次回に。
- 20、国際青少年交換委員会(坪井孝博委員長)の活動方針についても次回に。
- 21、財団委員会(平崎暉夫委員長)の活動方針について
 - ・米山記念奨学会については、日本で学ぶ外国人留学生に資金援助をしている。
 - ・普通寄付、特別寄付金をお願いします。
 - ・ロータリー財団への寄付をお願いします。

22、S. A. A. (愛宕 彰委員長)の活動方針について



60周年を迎えた魚津ロータリーにふさわしい気品あふれる例会会場を演出したいです。
 楽しく、和やかな雰囲気をつくる努力をします。
 私語を慎みましょう！
 ビジター・ゲストへの配慮にご協力をお願いします。
 鎧を着け、剣を持って、会場運営をしているクラブがあります。
 お互いに、品位ある、紳士の集まりを自覚して活動しましょう！

あとがき

- ・暑中お見舞い申し上げます。会長挨拶にもありましたが、ビタミンを十分に摂って、体と相談して、活動したいものです。

雑記(寺田祐子) 今年度のRI会長は、スリランカのK. R. ラビンドラン氏です。私もスリランカのコロンボに4年間住んでいたこともあり、人一倍親近感を持ってロータリーの友7月号を手に入れました。

表紙にご夫妻の写真がありますが、写真のお顔を眺めているうち、突然、ご夫妻ともに日頃からよく新聞やテレビなどのメディアでとり上げられていた方だと思い出しました。しかも、コロンボのゴルフ場のクラブハウスでも何度となくすれ違いざまに挨拶を交わしたことがありました。

私、個人的には、RI会長と同じコロンボRCメンバーで、ダヤシリさんという陶器工場の経営者の方と面識があります。コロンボに駐在していた頃に大変お世話になった日本人女性のご主人様で、2013-2014のコロンボRCの会長をされていたようです。奥様が日本人女性なので、とても流暢な日本語を話されます。

先日、フェイスブックでダヤシリさんにメッセージを送ってみたところ、翌朝すぐにスリランカから電話がかかってきました。私が帰国後に魚津RCに入会して、地元で奉仕活動に励んでいることや、魚津RCが60周年の記念式典を迎えたことを伝えたら、心から喜んでくださいました。

「折角このようにコンタクトができたのですから、コロンボと魚津でできることを模索していきましょう。ロータリーの友の輪を大切にしましょうよ」とダヤシリさんから暖かく声をかけて頂きました。胸に響く嬉しいお言葉でした。

ロータリーの友7月号紙面によると、コロンボRC内では、ラビンドラン氏が会員に求める基準は高く、彼らもそれに応えているとのこと。できない理由は聞きたくない、という断固とした態度だそうです。

この一文を目にして、私は氷の刃で胸を刺されたような気持ちになりました。

我々は、日頃からできないことへの弁解をしすぎてはいないでしょうか？

加えて、日本人の性格の美德とされる卑下や謙遜も、つつい口癖のように言ってしまうがちです。でもそれは、国際社会からすると、ただの無能の言い訳にしか聞こえないに違いありません。常日頃からそんな言葉を口にしているようでは、何事も前進は見込まれないと思えてきました。

私たち魚津RCは創立60周年を迎えました。諸先輩方が築いてこられた伝統と格式を守りつつ、これからの新たな時代を模索していかないとはいけません。そのためには、常に前を向いて物事を進める姿勢や態度を保たなければなりません。またそれ相応のエネルギーも必要です。

ダヤシリさんが国際電話でかけてくださった私への暖かい言葉は、ロータリーの友情の輪の歯車として、いま一カ所だけが噛み合っている状態です。この歯車をこれから回し始めるか、それとも、そこで止めて放置してしまうのか。それはこの先の皆さんの理解と協力によるものと思われま。これを機に、この歯車が順調に回り始め、この先

先の国際奉仕と理解へのきっかけとなることを願ってやみません。

スリランカという国は皆さんにとって、まだ馴染みの無い国かも知れませんが、南国情緒あふれるリゾート観光大国です。紅茶の国、仏教の国、宝石の国、世界遺産の国など、魅力にあふれています。その半面、貧富の差や劣悪な衛生状態、健康問題など地方によっては援助の手もたくさん必要としている国です。

偶然にも今年度のRI会長の母国でもありますし、積極的に国際奉仕に興味と理解を持って最初の一步を踏み出せることを切に願っています。

魚津ロータリーの皆さん、千玄室大宗匠のお言葉を風化させるわけにはいきません。魚津からも世界への素敵なギフトになりましょうよ。Be a gift to the world from UOZU!

・皆さんからの楽しい、うれしい、刺激になる原稿を募集しています。